



※ は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



吾平 ヒラメの稚魚 元気に育て!!

5月18日、古江町鹿屋港の沖合で、ヒラメの稚魚の放流が行われました。

これは、水産資源の増大などを目的に行われているもので、今年で9年目。放流が行われたのは、体長約75mmの稚魚3,300尾。放流に参加した下名小学校の6年生13人が、「元気で大きく育てね」と声をかけながら放流すると、元気よく海を泳いでいきました。



輝北 新緑の中を駆け抜ける

5月12日、輝北町市成の輝北うわば公園で「第24回南日本クロスカントリー大会inきほく」が開催されました。大会では、ファミリーの部や一般など8種目が行われ、県内外から720人のランナーがエントリー。参加者は、うっすらとかかる雲で桜島を見ることはできませんでしたが、新緑が映える起伏に富んだ難コースを颯爽と駆け抜けました。



鹿屋 1か月以上も早く ウミガメの卵を確認

5月1日、浜田海岸で例年より1か月以上も早くアカウミガメの産卵があり82個の卵が確認されました。

産卵場所が、満潮の時刻になると海に沈む可能性があるため、元気にふ化することを願い、ウミガメ保護監視員などによって高須小学校に移設・保護しました。7月ごろにふ化するとみられ、ふ化後は帰海観察会を行う予定です。



鹿屋 「リナフェスタ2012」が開催

5月3日、リナシティかのやで「リナフェスタ2012」が開催されました。

「まっのなか元気隊」による同フェスタは、今年で4回目。当日は、障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しむ「とっておきの音楽祭」や10mの巨大ロールケーキの試食など多くのイベントが行われ、会場は約12,000人の人手でにぎわいました。

また、市内の商店街グルメの1位を決める「S-1グルメグランプリ鹿屋地区予選大会」も行われ市内の6店舗が出場。グランプリには、元気工房あつたか豆腐が出品した「プリモコ豚」が選ばれました。



鹿屋 「関東かのや会」「関東申良会」 「第15回渋谷・鹿児島おはら祭り」に参加

5月20日、東京渋谷の道玄坂、文化村通りで「第15回渋谷・鹿児島おはら祭り」が盛大に開催されました。昨年は、東日本大震災の影響により、パレードは中止となり、2年ぶりの開催。

鹿児島と渋谷の交流のため、「故郷への思い」を馳せる県関係者の踊り連53連、約2000人が渋谷に集り、鹿児島県の代表的な民謡「おはら節」や「ハンヤ節」など4曲による、踊りのパレードを繰り広げました。

市からは、関東かのや会と関東申良会の県人会の皆さんが参加。色鮮やかな衣装で踊り歩き、観客と大いに盛り上がりました。

輝北 ホタル舞う 幻想的な姿に魅了

5月12日、大始良町の平岡川周辺で「ほたる祭り」が、また、26日、輝北町平房の平房活性化センターで「ひらぼうほたるの里『ほたる祭り』」のイベントが初日に行われました。

両会場とも、貴重なホタルを一目見ようと多くの人が訪れ、ホタルが美しい光を放ちながら飛び交う幻想的な光跡に魅了されていました。



5,000冊の本の無償提供や新聞紙を使ったリサイクルエコバッグ作りが行われました。また、市文化会館や市中央公民館とも連携し、高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」メンバーによる歌や踊りのパフォーマンスや野点なども行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

鹿屋 図書館へ行く！ 「図書館まつり」を開催

5月12日、市立図書館で初の試みとなる「図書館まつり」が行われました。

これは、幅広い年代に図書館に足を運んでもらうことで、本の魅力を再認識してもらおうと企画したもの。リサイクルで集まった約5,000冊の本の無償提供や新聞紙を使ったリサイクルエコバッグ作りが行われました。また、市文化会館や市中央公民館とも連携し、高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」メンバーによる歌や踊りのパフォーマンスや野点なども行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

鹿屋 感謝の気持ちを込め 花のプレゼント

5月16日、信愛幼稚園の園児が市役所を訪問し、歌と花束をプレゼントしました。

これは、園児の社会体験の一環として、いつも働いている皆さんへ感謝の気持ちを込めて「花の日」に行われているもの。園児たちは、元気な歌を全員で合唱したあと、「いつもみんなのためにお仕事ありがとうございます」と感謝の言葉と花束を職員に手渡しました。